

荏原地区におけるAIオンデマンド交通の実証運行状況について

第12回品川区地域公共交通会議資料
(令和8年7月23日)

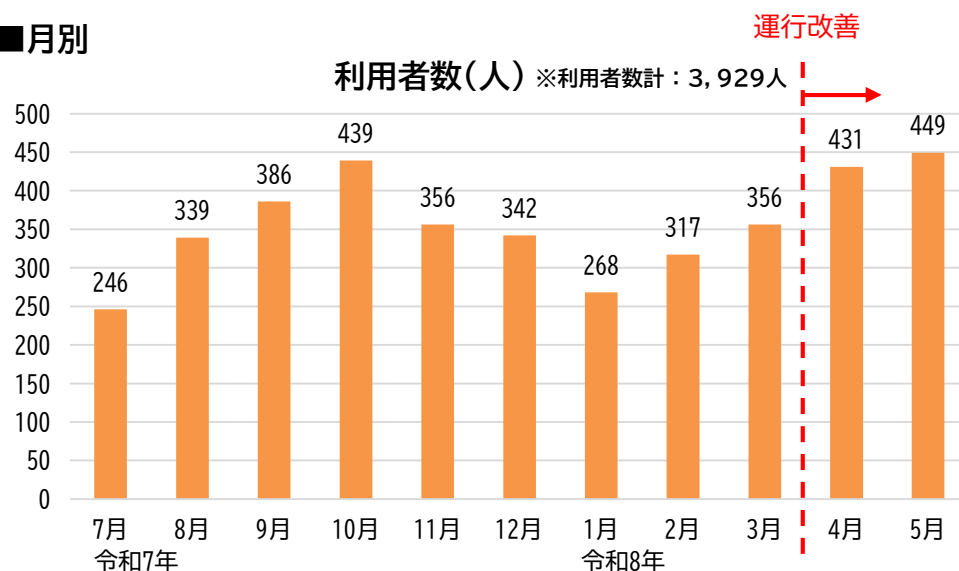
(目次)

1. 実施状況について

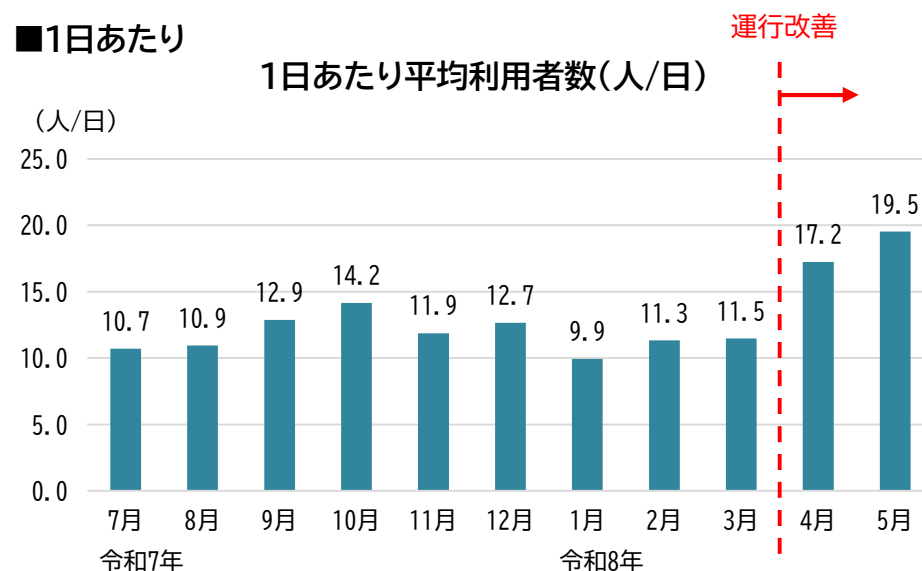
1. 実施状況について

(1)利用状況（R8.5.31時点）

■月別

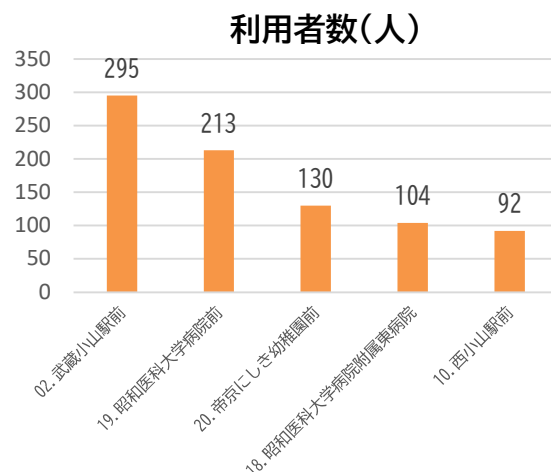


■1日あたり



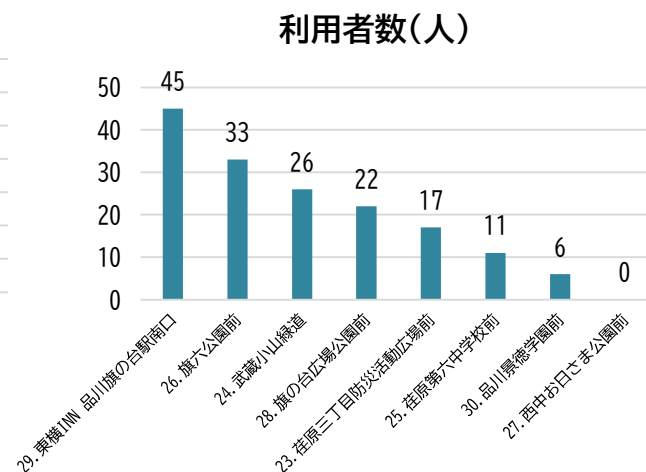
- 令和8年4月1日に実施した運行改善後、利用者数は増加しており、令和8年5月は449人、1日あたり平均19.5人と過去最高値となった。

■乗降場所利用ランキング(トップ5) (R8.4.1～R8.5.31まで)



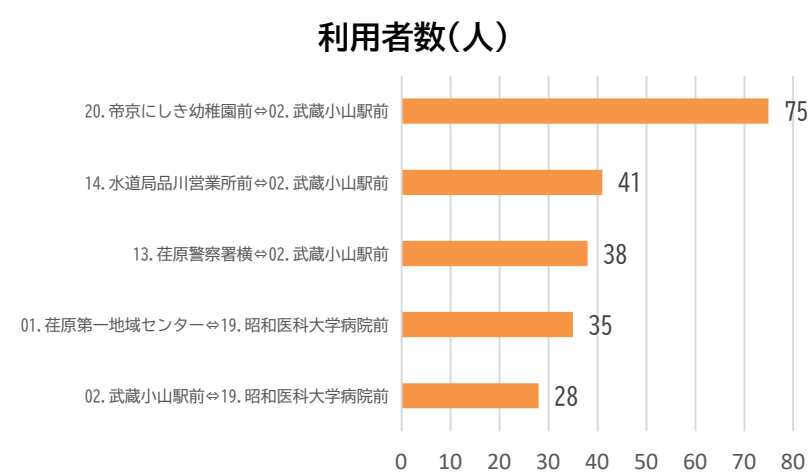
- 武蔵小山駅前の利用が最も多い。
- 駅以外では病院の利用も多い。

■新規乗降場所利用ランキング (R8.4.1～R8.5.31まで)



- 「29.東横INN」の利用が最も多い。

■乗降場所組み合わせ利用ランキング(トップ5) (R8.4.1～R8.5.31まで)

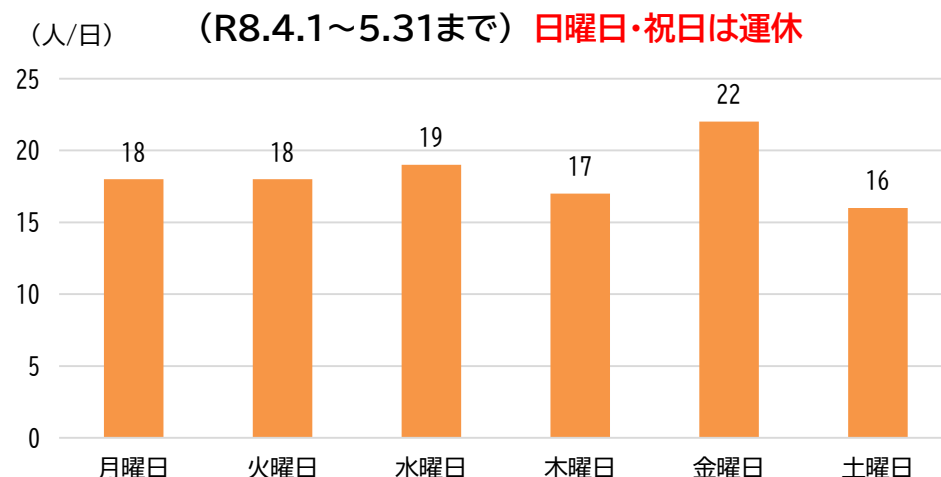
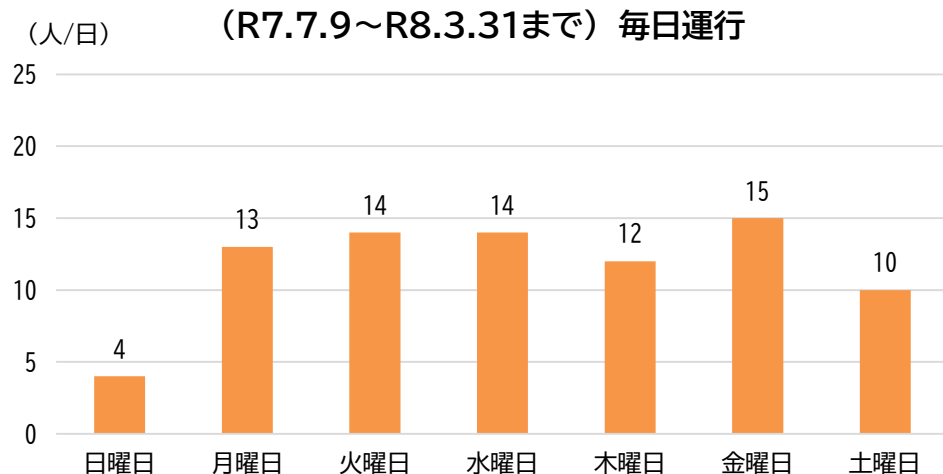


- 全てに駅もしくは病院が含まれている。

1. 実施状況について

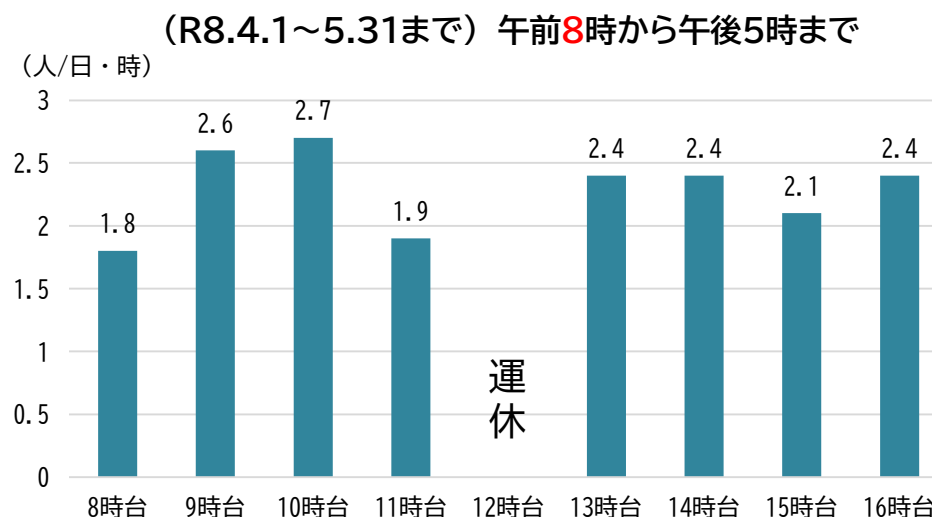
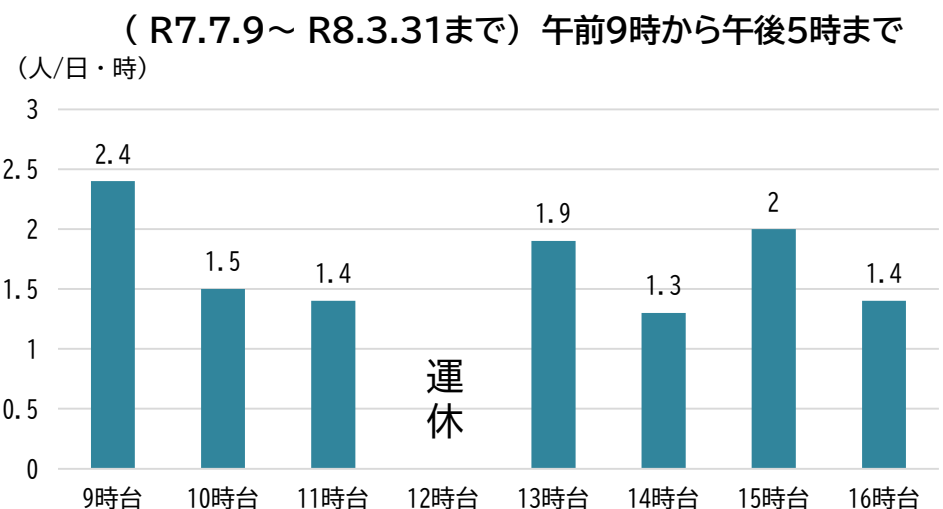
(1)利用状況（R8.5.31時点）

■曜日別1日あたり平均利用者数



- 令和8年4月以降は金曜日が22人/日と最も多く、次いで水曜日が19人/日。金曜日以外の曜日は土曜日も含めて大きな差異はみられない。

■時間帯別1日あたり平均利用者数

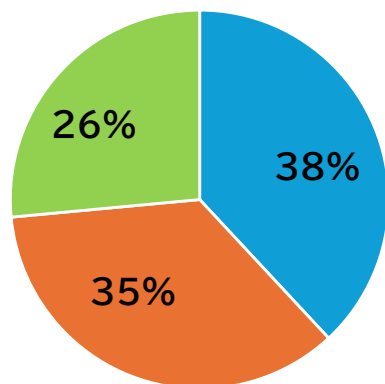


- 令和8年4月以降は10時台が最も多く、次いで9時台となっている。運行時間を拡大した8時台は平均1.8人/時の利用となっている。

1. 実施状況について

(1)利用状況（R8.5.31時点）

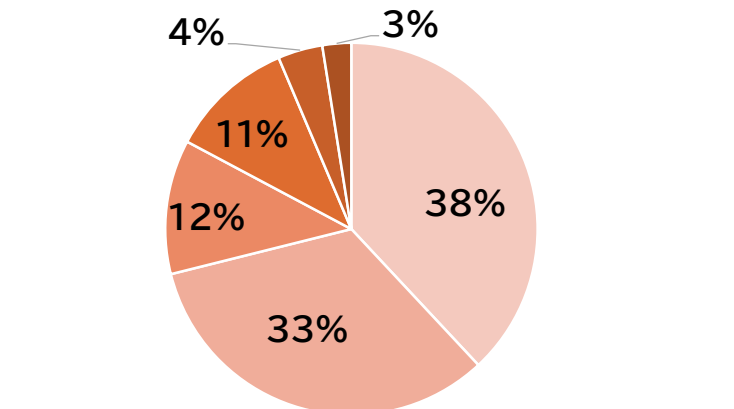
■予約方法



■アプリ ■LINE ■電話

- 7割以上の方がスマートフォン(LINEやアプリ)で予約している。

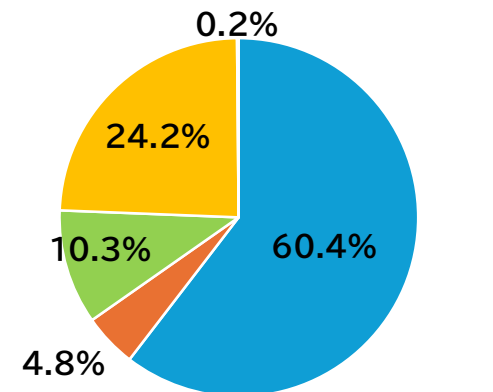
■通算利用回数(1人あたり)



■1回 ■2～5回 ■6～10回 ■11～30回 ■31～50回 ■51回～

- 2回以上利用しているリピーターが約6割。
- 50回近く利用のヘビーユーザーもいる。

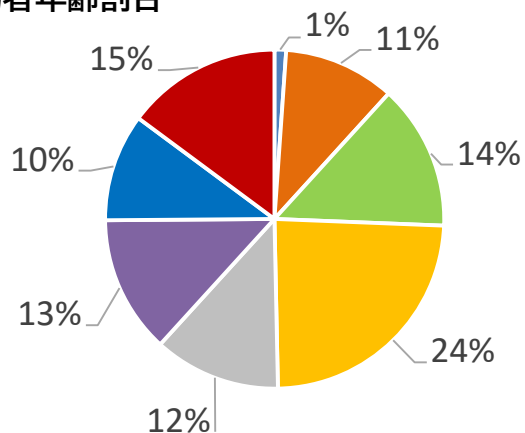
■運賃区分別利用者割合



■大人 ■未就学児 ■障害者(小児) ■小児 ■障害者(大人)・介護者

- 大人に次いで、障害者(大人)・介護者が多く利用している。
- 未就学児の利用も一定数ある。

■予約者年齢割合



■20代以下 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代 ■70代 ■80代以上 ■未回答

- 50代の利用が多い。
- 年齢未回答者の多くが電話登録者。

■乗合率

1.59

(乗合率 = 乗客数 / 便数)

※便数: 車内に乗客がいなくなるまでを1便とする

- 乗合率は前回とほぼ同程度(R7.12.31時点で1.61)。

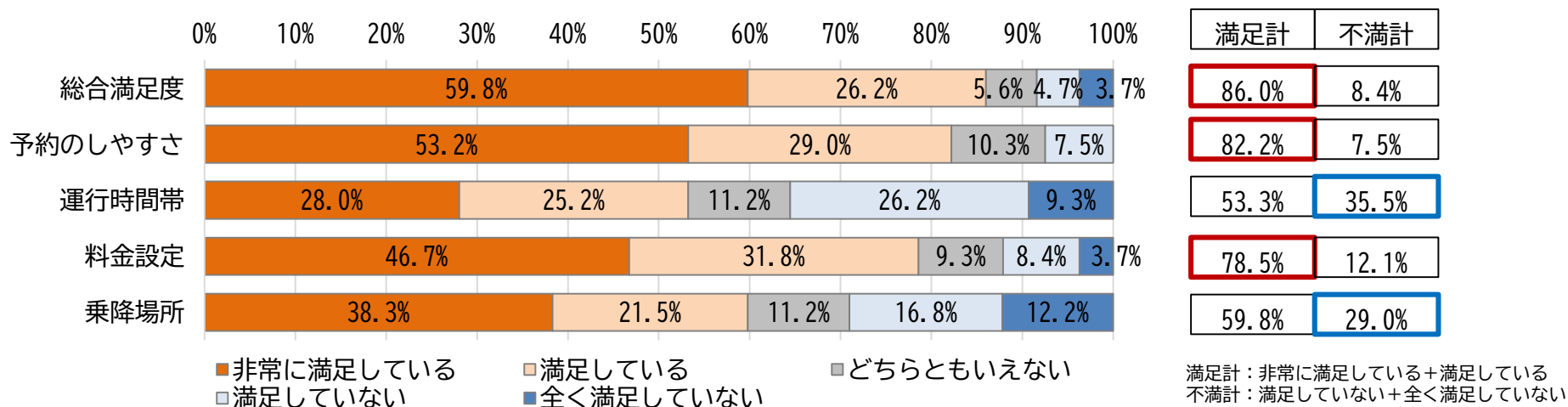
1. 実施状況について

(2)利用者アンケート結果について

■実施概要

調査手法	紙・Web
調査期間	令和7年7月9日（水）～令和8年2月28日（土）
サンプル数	107サンプル（紙61・Web46）

■満足度評価



- 「しなるん」利用者の86%がサービスに「満足」と回答し、自由意見では「非常に助かっている」「ずっと続けてほしい」との意見が多数あがった。
- 「予約のしやすさ」では82.2%、「料金設定」では78.5%が「満足」と回答しており、比較的満足度が高い。
- 一方で、「運行時間帯」では35.5%、「乗降場所」では29.0%が「不満」と回答しており、満足度が低い。
- ただし、本アンケートは運行改善以前（運行開始時間を8時に拡大・乗降場所を8箇所追加）に実施しているため、「運行時間帯」と「乗降場所」の現在の評価は改善していることが期待される。

(3)まとめ

- 令和8年4月1日に実施した運行改善以降、利用者数は増加している。
- 特に1日あたりの平均利用者数は令和7年度と比較して大きく伸びており、令和8年5月は19.5（人/日）を記録している。
- 拡大した午前8時台や新規ミーティングポイントの利用も一定数見られた。

➡ 効果的な運行改善であったと評価できる。

- 広報紙「広報しながわ4月1日号」による周知後、登録者数の増加、多くの問い合わせがあった。

➡ 引き続き周知・広報を実施し、利用促進をはかっていく。